

市制施行15周年を迎えて 常陸大宮大使からのメッセージ

(五十音順・敬称略)

常陸大宮市の良い食品を広めたい！



(株)芽ばえ社 安藤 節子

食品はメジャーなものよりもマイナーなものの方が体に良いことが今では知られています。常陸大宮市には珠玉の食品がいろいろあります。妥協せず主張する食品づくりは地元農業との連携を感じます。地元でしか買えないのは当然ですが、数年前に銀座のアンテナショップで行われたような常陸大宮市フェアを再び期待します。

常陸大宮の存在価値



作曲家 池辺 晋一郎

疎開、さらに疎開という形で幼い日々を常陸大宮のすぐ近くで過ごしました。胸キュンの郷愁をこの地に覚えるのはそれが故でしょうか。美しい風景は心の美しさを育て、保ち続けさせるーそんな場所の典型として、常陸大宮の存在価値を一層高めていってください。

我が愛しきふるさと



井田商事(株) 日本ばし鶴の家
井田 直子

私が79年前に産ぶ声をあげた故郷が今日のような発展を遂げ、美しい自然を守り続けておられることは、私たち故里を離れて暮らしている者たちにとって何と誇らしく幸せなことでしょう。これからも益々のご発展を祈りつつ大使として故里のお役に立ちたいと思っています。

第二の故郷「常陸大宮」



作曲家 近江 たかひこ

中学時代の三年間を過ごした常陸大宮は、私の第二の故郷です。ロゼホールでは二度コンサートを開催し、たくさんのお客様にご来場いただき、心よりお礼申し上げます。また、震災の時は老人福祉施設に五回程慰問にお伺いしました。常陸大宮をより多くの方に知って頂くよう、大使として東京でのさまざまな場面で常陸大宮をPRさせて頂いています。

常陸大宮の魅力



写真家 大貫 亘

日頃、奥久慈周辺で撮影活動をしています。昨年は、那珂川を題材とした写真集「川霧の里」を上梓、併せて東京六本木にある富士フィルムフォトサロンを皮切りに県内外で写真展を開催しています。また、パークアルカディア内のケビン村に宿泊しての撮影会を毎月開催し、県内外から多くの方に参加して頂いています。今後も写真をとおして常陸大宮の魅力を発信していきたいと思っています。

節目を迎える常陸大宮市とともに新たな挑戦へ



プロライダー 大森 雅俊

ダートトラックライダーとして常陸大宮市の皆様からは、沢山の応援を頂き、レース活動の励みとなっています。相棒のひたまるとともに世界各国、日本各地のレースに参戦、スクール、イベントに参加しています。本年度は新たなカテゴリーであるスーパーモタードに挑戦し、更なる飛躍を考えています。

西の内紙名刺でPR



(株)筑波銀行 木村 興三

広報常陸大宮は市政や市民の皆さまの様子が幅広く掲載されていて、三次市長はじめ関係各位の不断のご尽力がうかがえます。現在、筑波銀行文化事業の一環として、お茶（表千家）に携わっていますが、全国支部長などにも話題を添えてカラフルな大使の名刺を差し上げています。ふるさとの末永い発展を願いながら。



雀百まで踊りを忘れず



(公財)日本海事センター 國安 和美

旧御前山村檜山で生まれ、高校を卒業する18歳まで素晴らしい自然・風土・何よりも優しい地元の人、すべてが恵まれた環境の中で日々のびのびと育てられました。東京に来て50年が経ちますが、年を重ねるごとに思い出いっぱいの故郷にひきつけられています。これからも「常陸大宮市」の魅力のPRに努めていきます。

瑞穂農場近況報告



(有)瑞穂農場 下山 一郎

瑞穂農場は、日本全国に牧場を保有し、生乳生産量日本一の牧場です。現在、県内一部スーパーとコープで常陸大宮市の本社牧場の生乳のみを100%使用した牛乳を販売しています。常陸大宮市は、暑過ぎず寒過ぎずの気候で牛を飼うには国内でも最適の場所であり、常陸大宮発の安全、安心で美味しい生乳、および肉牛の瑞穂牛の生産を心掛けています。

Sojiro オカリーナの森から



オカリナ奏者 宗次郎

緒川地区のふれあいの森内に「オカリーナの森」を建設させて頂いて今年で11年目になります。ファンクラブの集いやオカリナコンサートを催しながら、全国の皆様、さらに台湾や中国のオカリナ愛好家の皆様との交流も深めています。また、パーソナリティを担当しているラジオ番組でも常陸大宮、オカリーナの森の魅力を伝えています。

思い出



(株)至誠堂 鷹巢 照良

山方村市ノ沢で生まれました。鳥追いの行事だったか近くのたばこ乾燥場で地元の子供だけで芋田楽などを食べたことや、楮の皮むき。蒸しあげた楮を近所の女性や子供が皮を剥きます。手間賃代わりに中の木がもらえます。子供には母の笑顔がご褒美です。久慈川な

ども離れて65年も経つのですが忘れることはありません。

ゴルフ場運営を通じた常陸大宮市の魅力発信



(株)穴戸国際ゴルフ倶楽部

多田野 敬

私が代表取締役社長を務める静ヒルズカントリークラブでは、「LPGA ステップアップツアー 静ヒルズレディース森ビルカップ」を2017年から3年連続で開催、県内外より多くの方にご来場頂いています。大会中は、常陸大宮市にご協力頂き、地元のPRと特産品販売ブースの設置、地元小学生向けの課外授業なども行い高い評価を得ました。今後もゴルフ場運営を通じ、市のPRと魅力発信に尽力していきたいと考えています。

地方創生のキーワード



(株)常陽銀行 寺門 一義

今年度は、地方創生第一期の「まち・ひと・しごと創生」総合戦略の最終年度。令和時代を迎え、常陸大宮創生戦略のキーワードは何か。デジタル革命の下で、社会の課題解決を目指す「Society5.0」のキーワードは2つの「ソウゾウ（想像と創造）」。大宮バイパス整備を踏まえ、「ひと・もの」の交流拡充に向けた「ソウゾウ」の発揮がキーワードか。

きりえの展覧会を開催し西の内紙のPR



きり絵作家 富山 明峰

私は、「明峰ときりえの仲間たち展」をとおして、日本の伝統文化である西の内紙を使用した、きりえ作品を受講生とともにPRしています。市の芸術文化の発展のため文化協会会長として努力しています。県内全域できりえ教室、カルチャーセンターなど、キューバ、中国、ドイツ、パリなどでも展覧会を開催し、全国のきりえ仲間と活動しています。

雪村の顕彰に取り組む



歴史ジャーナリスト 富山 章一

常陸大宮市が生誕地とされる室町時代の画聖・雪村周継の顕彰会を有志と共に立ち上げ活動しています。雪村の作品はその奇抜さと絵に込められた精神性から国内外で高い評価を得ていて、顕彰活動が浸透すれば、生誕地として本市の知名度は確実に上がると考えられます。そのためにも「雪村屋敷跡」の特定と発掘調査は急務で、今後もその活動に力を入れていく方針です。

豊かな里山、そこに暮らす方々のおかげで



漆芸家 本間 幸夫

1992年に地元の皆様と行政のご厚意でウルシを植え始めてから27年の時間が経ちました。その間、盛金に仕事場を作り、NPO法人壺木呂の会でも地元のご協力を頂き、公益的な仕事をしています。個人的には日経BP社から作品・論考集「-UTSUROI- 本間幸夫の漆の仕事」を昨年出版しました。今後も常陸大宮市での活動をアピールしたいと考えています。

常陸大宮から全国のお母さんへ



(有) モーハウス 光畑 由佳

2015年、共同参画講演会でお話しさせて頂いたのがご縁の始まりです。終了後は蕎麦打ちにお誘い頂きその美味しさに驚きました。また、私たちの胸が見えない授乳服は常陸大宮で縫われています。ふるさと納税の返礼品に選ばれ、多くのお母様に喜んで頂いています。都心からこんなに近くにこんなに豊かな場所があることをいつもお伝えしています。

ピジョン育樹キャンペーンと美和のかかわり



ピジョン(株) 山下 茂

ピジョン(株)では、「育児と育樹、心はひとつ」をスローガンに、1986年から「赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーン」として育樹活動を行っています。美和地区にこれまで植えた木は145,000本。常陸大宮市の皆様に支えていただいている活動ですが、当キャンペーンが常陸大宮市の活力の一助になれるよう今後も続けていきます。

私の使命

(株)ディックスプロモーション 横堀 加寿夫



「常陸大宮市文化センター」の指定管理者である私の使命は、常陸大宮市民はじめ、近郊の皆様の世界中からの文化・芸能を提供することです。文化事業を通じて、常陸大宮市の名所、味覚等の見どころを出演者及びその関係者に発信しています。また、弊社は映像制作会社でもあり、全国に撮影の折、常陸大宮市のPRに努めています。友人をゴルフに誘い、イベントを観て頂く企画もやっています。

これからも頑張ります



(株)TBS 渡辺ヘルムート直道

本市に移住してから、お陰様で12年目となりました。その間、たくさんの方々にお会いでき感謝しています。また農業の傍ら、山方芋煮会の手伝いや、奥久慈漆の採取、西の内紙作り等、市内の貴重な産物に触れさせて頂きました。今後も新しいことに挑戦していきますので、何かあれば是非お声がけください。よろしくお願いいたします。

